



2024年12月12日

各位

東京都八王子市美山町2161番地21  
株式会社菊池製作所  
代表取締役社長 菊池 功  
(コード番号：3444)  
問合せ先 取締役経営企画部長 乙川 直隆  
電話 042-649-5921

営業外費用、特別損失の計上並びに

2025年4月期 第2四半期（中間期）における業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2025年4月期第2四半期（中間期）において、営業外費用、特別損失を計上するとともに、2024年6月14日に公表いたしました2025年4月期第2四半期（2024年5月1日～2024年10月31日）の連結業績予想および個別業績予想と本日公表の実績値について差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上について

(1) 投資事業組合運用損の計上について

2025年4月期中間連結会計期間において、当社がLPとして参加する「ロボットものづくりスタートアップ支援投資事業有限責任組合」における投資先の評価減を行ったこと等により、連結業績ならびに個別業績において、営業外費用に投資事業組合運用損39百万円を計上いたしました。その結果、当中間連結累計期間の投資事業組合運用損は73百万円となりました。

2. 特別損失の計上について

(1) 投資有価証券評価損の計上について

2025年4月期中間連結会計期間において、当社が保有する投資有価証券について、現在の当該投資先の財務状況及び業績状況を勘案し、連結業績ならびに個別業績において、特別損失に投資有価証券評価損30百万円を計上いたしました。

### 3. 2025年4月期 第2四半期（中間期）における業績予想と実績との差異

#### (1) 2025年4月期第2四半期（中間期） 連結業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,470	△170	△201	△221	△18.30
実績(B)	2,261	△530	△589	△549	△45.51
増減額(B-A)	△208	△360	△389	△328	△27.21
増減率(%)	△8.4%	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年4月期第2四半期)	2,164	△486	△711	△439	△36.35

#### (2) 2025年4月期第2四半期（中間期） 個別業績予想と実績との差異

	売上高	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,060	3	350	28.97
実績(B)	1,762	△193	124	10.30
増減額(B-A)	△297	△196	△225	△18.67
増減率(%)	△14.4%	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年4月期第2四半期)	1,773	△274	△132	△10.95

#### (3) 差異の理由

連結業績および個別業績について、当社国内主要顧客の開発・生産意欲は緩やかながら回復傾向が見られ、既存の試作・金型、量産製品分野は堅調に推移したものの、新規のロボット・装置関連製品分野においては、受注増が未だ限定的であり、売上高ならびに各段階利益は、2024年6月14日の公表数値を下回りました。また、連結業績においては子会社のイームズロボティクスの公的補助金を活用した研究開発において、補助金195百万円の受領が遅れており、営業利益は公表数値を下回りました。なお、当該補助金収入は当期中に実行の計画となっております。また、連結業績および個別業績において、営業外費用として、投資事業組合運用損73百万円、特別損失として、投資有価証券評価損30百万円、連結業績において、子会社の固定資産減損損失38百万円などの計上により経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益ならびに中間純利益は公表数値を下回りました。

#### 4. 今後の見通し

2025年4月期の業績予想への影響につきましては、他の要因も含め現在精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに開示いたします。

以 上